

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	夢門塾 伴東			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～	2025年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数)	31
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～	2025年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	視覚支援や個々の理解度に応じた表示を行うなど、構造化された環境づくりができています。段差にはマットを敷くなど安全配慮も行われており、子どもが安心して過ごせる環境整備がなされています。保護者からも「分かりやすい環境」「清潔」と高評価を得ています。	支援開始前の打ち合わせや朝礼で役割分担や留意事項を共有し、チームで連携した支援を行っています。	職員配置の工夫や採用強化を行い、時間帯による手薄さを軽減していきます。
2	個別支援計画の作成・モニタリング・見直しが丁寧で、障害特性や生活環境、関係機関からの情報も踏まえた計画作成が行われています。職員カンファレンスを通じた共通理解も図られています。	支援開始前の打ち合わせや朝礼で役割分担や留意事項を共有し、チームで連携した支援を行っています。	家族支援や参観機会を増やし、保護者が支援内容をより理解しやすい環境づくりを進めます。
3	保護者との情報共有が非常に丁寧で、連絡アプリや送迎時のやり取りを通じて日々の様子や成長を伝えています。「安心して任せられる」「丁寧な対応」といった声が多く、満足度が高い事業所です。	安全管理体制が整っており、安全計画に基づいた送迎管理やヒヤリハット共有、虐待防止研修などを継続しています。	非常時対応や訓練の様子を保護者にも分かりやすく発信し、安心感を高めています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎時間帯などに職員配置が手薄になる場合があります。保護者からも配置数への不安の声が一部見られます。	利用児数と送迎体制のバランスにより、時間帯による負担が生じています。	採用活動や配置調整を継続し、安定した人員体制づくりを進めます。
2	送迎時間帯などに職員配置が手薄になる場合があります。保護者からも配置数への不安の声が一部見られます。	新規職員増加に伴う周知・共有体制の調整が必要です。	事業所目標や支援方針の共有を定期的に行い、職員間の共通理解を深めます。
3	非常時マニュアルや訓練について、保護者への周知が十分でない面があります。	訓練実施や情報発信のタイミング調整が課題です。	防災・安全訓練の実施と情報発信を強化し、保護者への周知を図ります。